

御中

試 験 成 績 書

年 月 日

工事名

品 名 砕 砂



福 原 産 業 株 式 会 社



本 社 広島県東広島市黒瀬町国近604-2

TEL (0823) 82-8588 FAX (0823) 81-0368

E-mail info@fukuhara-gg.jp

<http://www.fukuhara-gg.jp>

試験室 広島県東広島市黒瀬町小多田142-1

TEL (0823) 82-8588 FAX (0823) 82-8533

--	--	--	--

JIS A 1102		骨材ふるい分け試験					試験報告用紙	
試料番号		試験年月日 2026年 4月 2日						
調査名・目的 品質検査		使用場所・目的						
種類 砕砂		試験者 平賀 淳						
ふるい目の 呼び寸法	加積残留質量 + 容器質量 (g)	容器質量 (g)	累加積残留 試料質量 (g)	残留試料質量 (g)	残 留 率 (%)	加積残留率 (%)	通過質量 分 率 (%)	
9.5mm								
4.75			0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
2.36			63.1	63.1	11.7	11.7	88.3	
1.18			235.3	172.2	31.9	43.6	56.4	
600 μm			350.2	114.9	21.3	64.9	35.1	
300			447.3	97.1	18.0	82.9	17.1	
150			484.0	36.7	6.8	89.7	10.3	
75								
受け皿			539.6	55.6	10.3	100.0	0.0	
<粗粒率>	2.93							

通過質量分率 (%)

ふるい目の呼び寸法	通過質量分率 (%)
150	10.3
300	17.1
600 μm	21.3
1.18	31.9
2.36	43.6
4.75	82.9
9.5 mm	100.0

--	--	--	--

J I S A 1 1 0 9	細骨材の密度および吸水率試験			試験報告用紙	
試料番号 _____ 試験年月日 2026年 4月 3日					
調査名・目的 品質検査 使用場所・目的 _____					
種類 砕砂 試験者 平賀 淳					
試験時の水温 20.0 ℃					
水の密度(B) 0.9982 g/cm ³					
測定番号	1	2	3	4	
ピクノメータ番号					
① (ピクノメータ+試料) 質量 (g)	745.5	729.1			
② ピクノメータ質量 (g)	174.5	174.5			
③ 試料質量 (g) ①-②	571.0	554.6			
④ (ピクノメータ+試料+水) 質量 (g)	1025.6	1015.4			
⑤ (ピクノメータ+水) 質量 (g)	674.5	674.5			
⑥ 表 乾 密 度 (g/cm ³) $\frac{③}{⑤+③-④} \times B$	2.59	2.59			
平 均 値	2.59				
⑦ 乾燥後の試料質量 (g)	564.5	548.2			
⑧ 含 水 量 (g) ③-⑦	6.5	6.4			
⑨ 吸 水 率 (%) $\frac{⑧}{⑦} \times 100$	1.15	1.17			
平 均 値	1.16				
⑩ 絶 乾 密 度 (g/cm ³) $\frac{⑥}{1+(\textcircled{9}/100)} \times B$	2.56	2.56			
平 均 値	2.56				
備考					

--	--	--	--

J I S A 1 1 2 2		骨 材 の 安 定 性 試 験				試 験 報 告 用 紙		
試 料 番 号 _____				試 験 年 月 日 2 0 2 6 年 4 月 4 日				
調 査 名 ・ 目 的 品質検査 _____				使用場所・目的 _____				
種 類 砕 砂 _____				試 験 者 平 賀 淳 _____				
試 料 採 取 場 所 東広島市黒瀬町小多田 _____				試験用溶液の密度 1 . 1 6 0 _____				
試験用溶液の種類 N a 2 S O 4 _____				繰 返 し 回 数 5 回 _____				
測 定 番 号	ふるいの呼び寸法で 区分した各群の粒径 の範囲 (mm)		①	②	③	④	⑤	⑥
	ふるい分け試験		試験前の各群 の試料質量 (g)		試験後の各群 の試料質量 (g)		各群の試料の 損失質量百分 率 (%)	各群別骨材の 損失質量百分 率 (%)
	通るふるい	留まる ふるい	残留質量 (g)	各群の質量百 分率 (%)			$(1 - \frac{④}{③}) \times 100$	$\frac{② \times ⑤}{100}$
1	9.5	4.75						
	4.75	2.36	241.1	9.6				
	2.36	1.18	909.1	36.2	321.8	320.8	0.3	0.1
	1.18	600	838.7	33.4	301.7	299.9	0.6	0.2
	600	300	522.3	20.8	414.9	412.8	0.5	0.1
	合 計		2511.2		骨材の損失質量百分率 Σ ⑥			0.4
2	9.5	4.75						
	4.75	2.36						
	2.36	1.18						
	1.18	600						
	600	300						
	合 計				骨材の損失質量百分率 Σ ⑥			
備 考 20mm より大きい粒径の骨材数 _____ 個								
試験後異常が認められた骨材数 _____ 個								
破壊状況								

--	--	--	--

JIS A 1104	骨材の単位容積質量試験および実積率試験		試験報告用紙
試料番号 _____ 試験年月日 2026年 4月 2日			
調査名・目的 品質検査		使用場所・目的 _____	
種類 砕砂		試験者 平賀 淳	
材料の詰め方 棒突き法			
測定番号	1	2	
① 容器の容積 (l)	2.020	2.020	
② 試料と容器の質量 (kg)	4.596	4.591	
③ 容器質量 (kg)	1.548	1.548	
④ 試料質量 ②－③ (kg)	3.048	3.043	
⑤ $\frac{\text{容器中の試料の質量}}{\text{容器の容積}}$	1.509	1.506	
⑥ 含水量測定のための 試料の乾燥前の質量 (g)	----	----	
⑦ 含水量測定のための 試料の乾燥後の質量 (g)	----	----	
⑧ 単位容積質量 $\text{⑤} \times \frac{\text{⑦}}{\text{⑥}}$ ⑤または	1.51	1.51	
⑨ 平均値	1.51		
⑩ 誤差	± 0.00	± 0.00	
⑪ 許容偏差 (平均値×0.5%)	0.01		
⑫ 絶対乾密度	2.56		
⑬ 実積率 ⑧/⑫×100 (%)	59.0	59.0	
⑭ 平均値 (%)	59.0		
考 察 ※試料は絶対乾状態のものを使用した。			

--	--	--	--

JIS A 1103	骨材の微粒分量試験			試験報告用紙	
試料番号		試験年月日 2026年 4月 1日			
調査名・目的 品質検査		使用場所・目的			
種類 砕砂		試験者 平賀 淳			
骨材の最大寸法 mm		乾燥試料質量 g			
試験番号	式	1	2	3	
① 水洗い前の試験質量		1068.8	1078.4		
② 水洗い後の試料質量		1018.9	1026.8		
③ 流出した試料質量	③ = ① - ②	49.9	51.6		
④ 75 μmふるいを通す量の百分率	③ / ① × 100	4.7	4.8		
平均値	4.8				
⑤ 洗い水から得られる残留物の乾燥質量					
⑥ 検算	⑤ / ① × 100				
平均値					